

大手町・丸の内・有楽町地区のまちづくり

2014.9.1

一般社団法人 大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会
中村修和(三菱地所(株)開発推進部)

1. 大丸有地区の概要

2. 大丸有のまちづくり組織

3. 都市基盤の形成と管理・活用

— 仲通り、行幸地下、大手町歩専道、等

4. ソフト面の取り組み

— 国際競争力、連携、等

5. エリアマネジメントの課題

— 評価、権限、財源、等

大丸有地区の概要

1. 建物棟数: **107 棟** (建設予定を含む)
2. 就業人口: **23 万人**
3. 事業所数: **約4,000 事業所**
4. 地区内に本社をおく上場企業本社数: **約92 社**
5. これら企業の連結売上高: **約135兆円**
6. 地元地権者を中心に、**大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会が設立**
(昭和63年7月発足) 現在、参加 89社



1. 大丸有地区の概要

2. 大丸有のまちづくり組織

3. 都市基盤の形成と管理・活用

— 仲通り、行幸地下、大手町歩専道、等

4. ソフト面の取り組み

— 国際競争力、連携、等

5. エリアマネジメントの課題

— 評価、権限、財源、等

大丸有のまちづくり組織

(2002年 東京都NPO認証取得)

大丸有エリアマネジメント協会

まちをより一層活性化させる人々の
多様な参加・交流の機会を創出

(1996年組成)

大丸有まちづくり懇談会

公民組織

- ・東京都
- ・JR東日本

- ・千代田区
- ・大丸有協議会

(2007年設立)

エコツツェリア協会

一般社団法人

大丸有環境共生型まちづくり推進協会

環境共生に関する
環境ビジョンの実現と情報発信

(2004年設立)

東京駅周辺防災隣組

(地域協力会)

まちとしての安心・安全をテーマに活動

(2007年設立)

一般社団法人

丸の内パブリックスペースマネジメント

東京駅丸の内地下広場と行幸通り地下通路
の維持管理と賑わいの創出

(2012年設立)

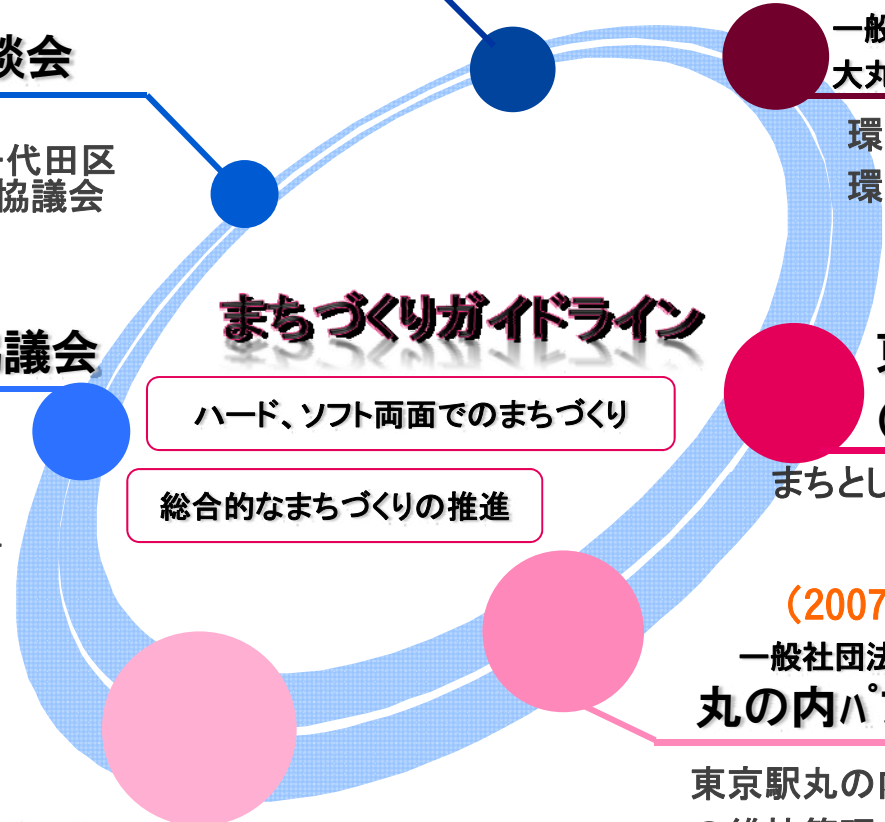
大手町歩専道マネジメント

公的空間活用組織

まちづくりガイドライン

ハード、ソフト両面でのまちづくり

総合的なまちづくりの推進



大手町・丸の内・有楽町地区
まちづくりガイドライン

Guideline for the Redevelopment of the Area



緑環境デザインマニュアル
オープンスペースデザイン
(まちづくり懇談会 2013.11)

デザインマニュアル
アーバンデザイン
(まちづくり懇談会 2009.9)

屋外広告物ガイドライン
屋外広告物デザイン
(まちづくり懇談会 2012.11)

サインデザインマニュアル
サインデザイン
(大丸有協議会 2008.3)

1. 大丸有地区の概要

2. 大丸有のまちづくり組織

3. 都市基盤の形成と管理・活用

— 仲通り、行幸地下、大手町歩専道、等

4. ソフト面の取り組み

— 国際競争力、連携、等

5. エリアマネジメントの課題

— 評価、権限、財源、等





2013



壁面後退(地区計画)

千代田区道

民地(三菱地所等)

丸の内仲通りの活用

民地(公開空地)



民地(任意の空地)



Japan Food Festa
(主催:農林水産省)
道路(車道)

丸の内仲通りの活用



丸の内仲通り
盆踊りまつり
2013年



■民地部分

- ・各地権者がビル前部分の維持管理を実施
(清掃、警備、植栽管理)

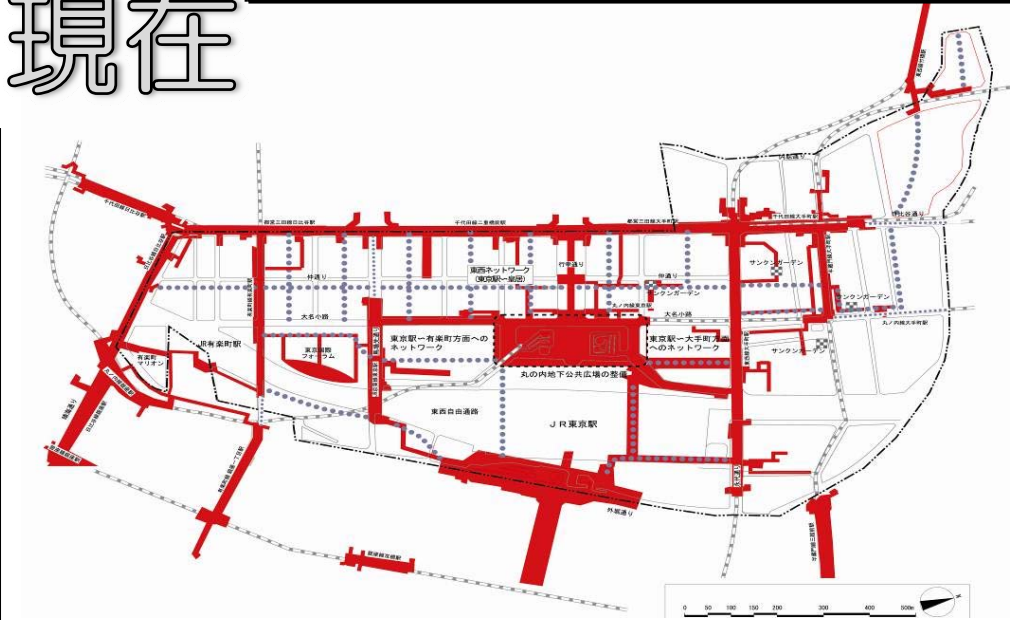
■公道部分

- ・千代田区と民間地権者が維持管理協定を締結
 - 民間地権者
 - 日常的な路面等の清掃
 - 異常の通報、一時的な緊急対応
 - 資材（表層材、ボラード）の保管、提供
 - 千代田区
 - 道路や付属物の修繕、改修

1988



現在





■維持管理組織

- ・当該施設の周辺地権者により、
「一般社団法人丸の内パブリックスペースマネジメント」を設立。
- ・同法人が、当該施設の清掃、警備、設備管理等を実施

■費用負担

- ・駅前広場は同法人と一部東京都が負担
- ・行幸地下通路は同法人が負担（民間地権者が100%負担）

■財源

- ・駅前広場は都知事の告示により広告の実施が可能
→ 広告料収入により、維持管理費用の一部は回収
（広告掲出に伴う占用料は負担）
- ・行幸地下通路は、現状、広告の掲出は不可
→ 同法人にて維持管理費の全額を負担
（都協力のもと、社会実験による広告掲出に取組中）



歩行者専用道（昼の風景）



歩行者専用道（夜の風景）

■維持管理組織

- ・ 当該施設の周辺地権者により、
「一般社団法人大手町歩専道マネジメント」を設立
- ・ 同法人が、当該施設の清掃、植栽管理等を実施

■費用負担

- ・ 維持管理協定に基づいて、日常維持管理・修繕を同法人が行い、
設備の更新を千代田区が行う

■財源

- ・ 千代田区との維持管理協定により広告やイベントの実施が認められており、それらの収入により維持管理費用を賄う

■維持管理組織

- ・大丸有地区の地権者により「丸の内美化協会」を設立
- ・同協会が、東京都や千代田区と協定を締結し、都道や区道の植栽の維持管理を一部実施

■費用負担

- ・上記協定により同協会と行政との施行区分を規定し、それぞれが費用を負担

■財源

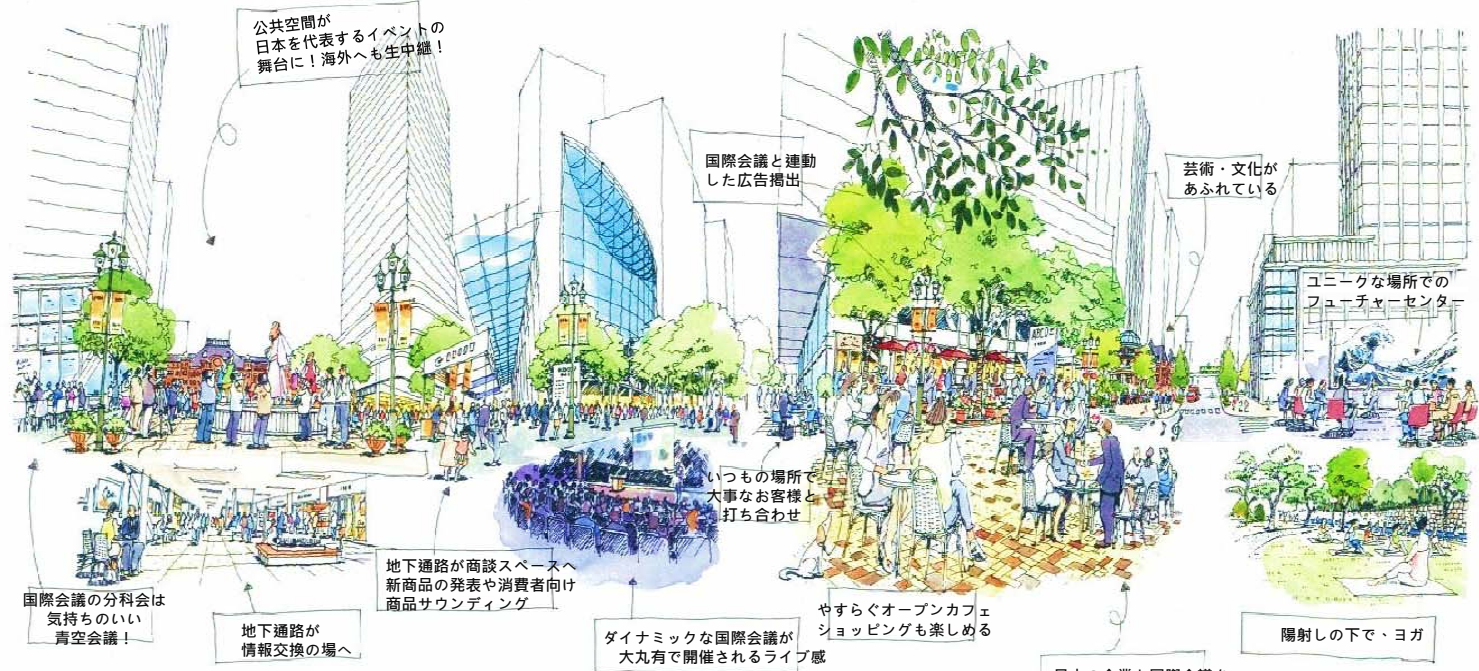
- ・同協会の施行区分の費用については、会員が支払う会費により賄う

1. 大丸有地区の概要
2. 大丸有のまちづくり組織
3. 都市基盤の形成と管理・活用
 - 仲通り、行幸地下、大手町歩専道、等
4. ソフト面の取り組み
 - 国際競争力、連携、等
5. エリアマネジメントの課題
 - 評価、権限、財源、等

国際競争力の強化

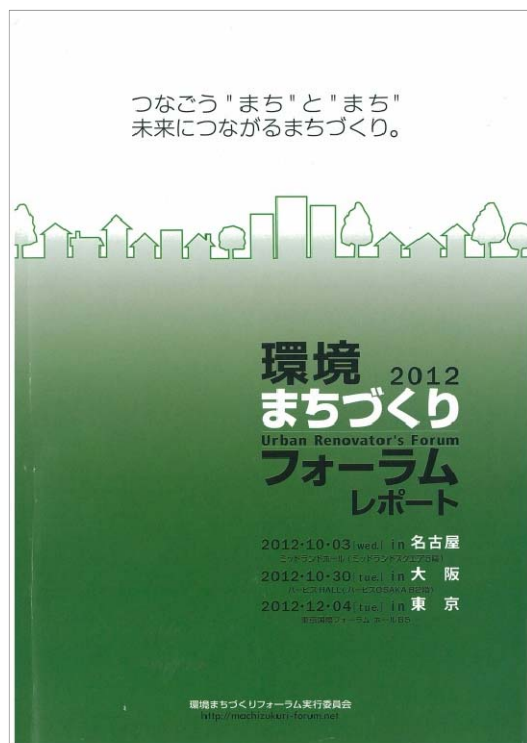
【新たなビジネス機会創出】 民間活力を最大限に活かした公的空間活用

実績のあるエリアマネジメントが担い手となり、民間の知恵を活用した魅力ある交流促進



日本の企業と国際会議を機にビジネス交流

日本各地のエリアマネジメントに取り組む13の団体が参加
2011年6月～2012年2月まで6回開催し、各エリアマネジメントにおける
これまでの取り組みを総括
2012年10月には、名古屋・大阪・東京にて環境まちづくりフォーラムを
開催し、環境まちづくりに関する7つの提言を発表

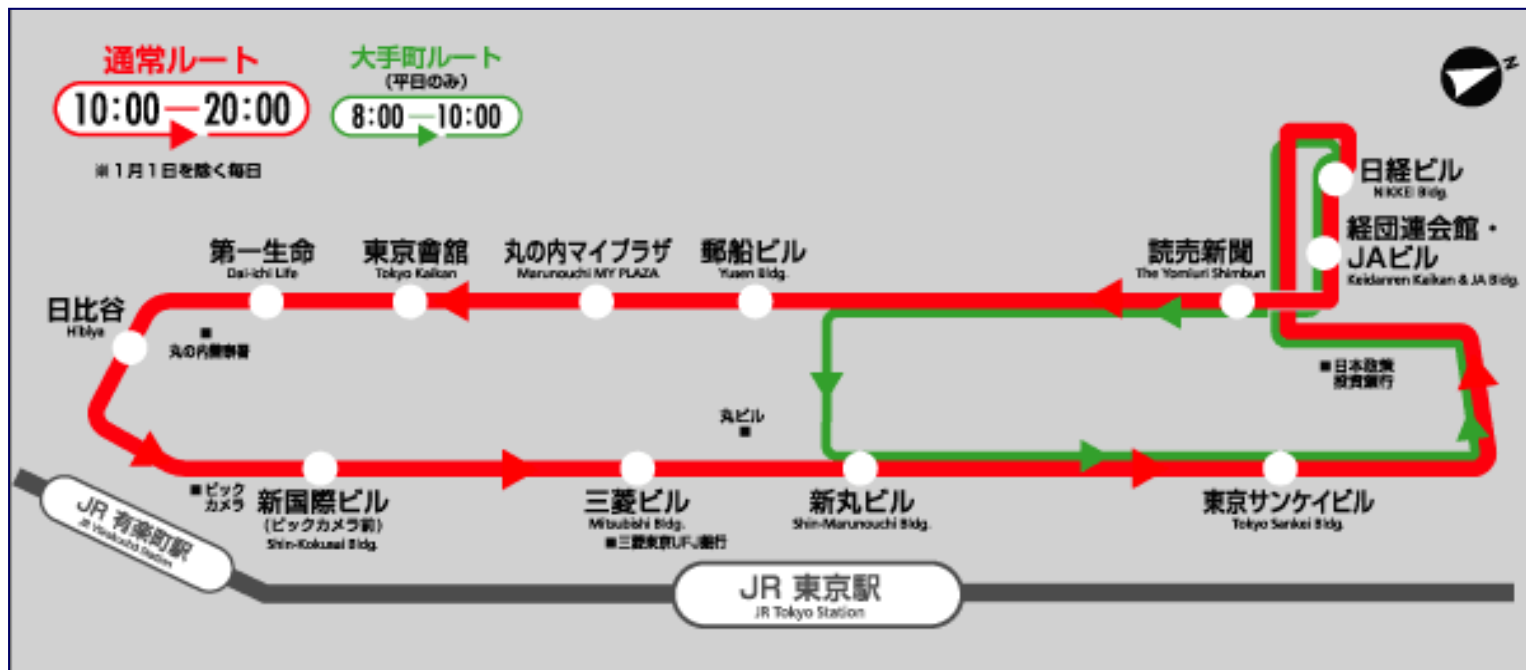


参加団体（名称は当時）

札幌駅前通まちづくり株式会社／札幌大通まちづくり株式会社／大崎・五反田再開発プロジェクト／六本木ヒルズ／みなとみらい21街づくり協議会／浜松まちなかにぎわい協議会／名古屋駅地区街づくり協議会／梅田地区エリアマネジメント実践連絡会／OBPリノベーション事業推進協議会／WeLove天神協議会／大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会／大丸有エリアマネジメント協会／エコツェリア協会

無料シャトルバスの運行

大手町・丸の内・有楽町エリアを無料巡回する“丸の内シャトル”を平成15年（2003）より運行
 協賛者により運行委員会を組成し、バス事業者に運行委託
 これまでに450万人以上の方が乗車



1. 大丸有地区の概要
2. 大丸有のまちづくり組織
3. 都市基盤の形成と管理・活用
 - 仲通り、行幸地下、大手町歩専道、等
4. ソフト面の取り組み
 - 国際競争力、連携、等
5. エリアマネジメントの課題
 - 評価、権限、財源、等

■ エリマネ団体の位置付けと評価

- ・ 都市再生推進法人

■ 公的空間活用上の権限

- ・ 占用の特例 + 広告規制、警察、保健所、等も

■ 活動財源の拡大

- ・ 自主財源の確保、占用料の扱い

■ 公の支援

- ・ 行政の投資（行幸通りや東京駅前広場のように）

【丸の内商店会10周年記念】 2012年9月1日～2012年9月14日掲出



【三菱一号館美術館 展示会】

▼バーン＝ジョーンズ展／2012年5月28日～8月19日掲出



▼クラーク・コレクション展／2013年2月9日～5月26日掲出

